



高岡市総合交通戦略の推進について

1 総合交通戦略の4つの柱

北陸新幹線開業に伴う本市公共交通の大きな変革期を見据え、今年度中に策定する高岡市総合交通戦略では、以下の戦略の柱に沿って施策事業を取りまとめる。

【戦略1】 都市の成長を高める広域交通体系の構築

[大都市圏、飛越能地域などとの交通軸強化、広域交通軸のハブ機能構築など]

【戦略2】 市内を円滑に移動できる交通体系の構築

[都心交通軸、都市交通軸の強化など]

【戦略3】 安全・安心な交通環境とサービス水準の向上

[乗り継ぎ改善、車両・施設改善、環境配慮など]

【戦略4】 公共交通を利活用するライフスタイルへの転換

[利用者意識の醸成、都市機能の集約化]

2 平成26年度における戦略推進事業

(1) 戦略推進組織の設置

「高岡市総合交通戦略推進協議会（仮称）」を設置し、関係機関相互の調整を図るとともにフォローアップを行い、施策の着実な推進を図る。

(2) 新幹線開業を見据えた市内交通軸の強化推進

新高岡駅・高岡駅・中心市街地を結ぶ都心交通軸をはじめとする市内交通軸の強化を目指す。

平成26年度は、これを推進する事業として、

- ①交通事業者との協議により、バス路線について、両駅を経由しながら各方面とを結ぶ再編を行い、両駅間についても高頻度に結ぶ「バス路線の再編」
- ②道路管理者、警察とも協議しながら、右折レーン、右折信号設置などの交差点改良や信号制御による「高岡駅・新高岡駅間のバス走行環境の改善」
- ③シームレスな交通ネットワーク形成のため、「相互利用可能な交通系ICカードの導入に向けた調査」

(3) エコトランスポート事業の推進

交通分野における低炭素化を推進するため、

- ①万葉線において、蓄電池搭載ハイブリッド車両の実走試験を行うとともに、試乗会の実施、地域の鉄道の未来を考えるフォーラムの開催などにより、子供たちをはじめとする市民の公共交通に対する理解・関心の向上を図る「ハイブリッド tram 実走事業」
- ②移動のモーダルシフトを促し、あわせて地域公共交通の持続的運行を図るため、公共交通マップの作成や学校、事業所等への意識啓発活動を行う「モビリティ・マネジメント」